



平成 19 年 7 月 4 日

各 位

会 社 名 三井松島産業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 米澤祥一郎  
(コード番号 1518 東証 福証)  
問合せ先 常務執行役員 岩崎 均  
(TEL. 092-771-2171)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 23 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期中間期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日) 及び通期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の連結並びに個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 20 年 3 月期 連結業績予想の修正

(1) 中間期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 19 年 5 月 23 日)	28,000	600	400	100
今 回 修 正 予 想 (B)	28,000	150	150	△150
増 減 額 (B-A)	—	△450	△250	△250
増 減 率 (%)	—	△75.0	△62.5	△250.0
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 9 月期)	25,140	945	642	331

(2) 通期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 19 年 5 月 23 日)	62,000	1,800	1,400	400
今 回 修 正 予 想 (B)	62,000	1,700	1,400	250
増 減 額 (B-A)	—	△100	—	△150
増 減 率 (%)	—	△5.6	—	△37.5
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	53,210	1,982	1,505	716

#### 2. 平成 20 年 3 月期 個別業績予想の修正

(1) 中間期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月23日)	25,000	100	100	50
今回修正予想(B)	25,000	100	300	△100
増減額(B-A)	—	—	200	△150
増減率(%)	—	—	200.0	△300.0
(ご参考) 前期実績(平成18年9月期)	22,087	18	393	241

(2) 通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月23日)	54,000	250	1,200	700
今回修正予想(B)	54,000	250	1,500	550
増減額(B-A)	—	—	300	△150
増減率(%)	—	—	25.0	△21.4
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	45,483	107	1,197	1,076

### 3. 修正の理由

#### (1) 連結業績予想の修正理由

平成20年3月期中間期の業績予想につきましては、売上高28,000百万円、営業利益600百万円、経常利益400百万円、中間純利益100百万円を計画しておりました。売上高につきましては、ほぼ計画通りとなる見込みですが、営業利益及び経常利益は、海外子会社の業績が豪州ニューキャッスル港の船積み混雑による滞船料コスト増及び採掘箇所の一時的変更による歩留りの低下等により予想を下回る見込みとなりました。中間純利益は、本日付で別途開示しましたとおり有価証券評価損を特別損失に計上したこと等もあり、損失計上の見込みとなりました。また、平成20年3月期通期の業績予想につきましては、海外子会社の業績は、上記状況の改善が期待され、営業利益及び経常利益につきましては、ほぼ計画通りとなる見込みですが、当期純利益につきましては、上述のとおり有価証券評価損の特別損失計上等により予想を下回る見込みとなりましたので、以上のとおり業績予想の修正をいたします。

#### (2) 個別業績予想の修正理由

平成20年3月期中間期の業績予想につきましては、売上高25,000百万円、営業利益100百万円、経常利益100百万円、中間純利益50百万円を計画しておりました。売上高及び営業利益は、ほぼ計画通りとなる見込みであります。経常利益は、海外子会社からの受取配当金の為替の見直しによる増加等により予想を上回る見込みであります。中間純利益は、連結と同様の理由により損失計上の見込みとなりました。また、平成20年3月期通期の業績予想につきましては、売上高及び営業利益につきましては、計画通りとなる見込みであります。経常利益は、海外子会社からの受取配当金増加等により増益の見込みであります。当期純利益につきましては、連結と同様の理由により予想を下回る見込みとなりましたので、以上のとおり業績予想の修正をいたします。

※上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以上